

原子力防災訓練実施結果に係る報告の要旨

報告項目	主な報告内容	
原子力事業所の名称 及び場所	北海道電力株式会社 泊発電所 北海道古宇郡泊村大字堀株村字山ノ上219番地1	
防災訓練実施年月日	平成25年 2月20日	平成24年10月24日
防災訓練のために 想定した原子力災害 の概要	全交流電源喪失により泊発電所1号機の原子炉の冷却機能が全て喪失し、原子力災害対策特別措置法第15条事象に進展する原子力災害を想定	全交流電源喪失により泊発電所1～3号機の原子炉の冷却機能が全て喪失し、原子力災害対策特別措置法第15条事象に進展する原子力災害を想定
防災訓練の項目	総合訓練	要素訓練
防災訓練の内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 原子力災害対策本部設置訓練 (2) 緊急時通報・連絡訓練 (3) 環境放射線モニタリング訓練 (4) 緊急時対応訓練 初動対応訓練 代替給電訓練 代替給水訓練 (5) アクシデントマネジメント訓練 (6) 参集訓練 日中参集訓練 夜間参集訓練 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 環境放射線モニタリング訓練 (2) 緊急時対応訓練 代替給電訓練 代替給水訓練 (3) アクシデントマネジメント訓練
防災訓練の結果の 概要	積雪環境下においても屋外操作を伴う作業が支障なく確実に遂行できること、今回の訓練を通して、原子力防災組織が有効に機能していることが確認できた。	手順書等に従った対応操作ができていたことが確認できた。
今後の原子力災害 対策に向けた改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・現場から対策本部への作業状況の「定時連絡」について検討する。 ・事象シナリオを一部非開示にする等、訓練の実効性を高めるための工夫を検討する。 ・初動対応人数の強化等、より迅速な情報伝達に向けた対策を検討する。 	今回の訓練において、手順書等への反映が必要となる改善事項は、確認されなかった。